

令和4年12月2日
道路局 高速道路課

高速道路の正面衝突事故防止対策に関する技術検討委員会（第6回）を開催 ～長大橋梁／トンネル区間に関する試行箇所の評価等について～

国土交通省では、重大事故につながりやすい暫定二車線区間での高速道路の正面衝突事故の緊急対策として、平成30年度からラバーポールに代えてワイヤロープの本格設置を進めております。

今般、ワイヤロープ設置箇所の交通状況等について検証するため、技術検討委員会（第6回）を12月6日に開催します。

本技術検討委員会は、ワイヤロープを設置することによる安全対策の検証を進める中で、交通工学、交通安全施設等を専門とする有識者から、効果的な正面衝突事故を防止する対策に関する助言を頂くことを目的に平成28年12月に設置しております。

1. 日 時 令和4年12月6日（火） 15：30～16：30
2. 会議形式 対面（WEB 併用）
3. 議 題 長大橋梁／トンネル区間に関する試行箇所の評価等について
4. 委 員 別紙参照

※ 本会議は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、WEB上での傍聴のみとさせていただきます。なお、通信設備等の都合により、傍聴人数に限りがあるため、各社1名に限定させていただきます。なお、傍聴人数が上限に達した場合は先着順とします。

WEB傍聴を希望される方は12月5日17：00までに以下のとおりメールにてご連絡ください。期日までにご連絡いただいた方へWEB会議のURLを送付させていただきます。

件名：【WEB傍聴希望】第6回正面衝突事故防止対策有識者委員会
本文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先（電話番号、メールアドレス）
送付先：kawamura-t86wwmlit.go.jp（t86wwの後ろに@を入れてください）

※ 資料については、会議後、国土交通省ホームページにて公開します。

※ これまでの開催状況については、以下URLを参照ください。

http://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/front_accident/index.html

<問い合わせ先>

国土交通省 道路局 高速道路課 金森・鈴木（内線：38352、38354）

代表：03-5253-8111 直通：03-5253-8500 FAX：03-5253-1619

高速道路の正面衝突事故防止対策に関する技術検討委員会

メンバー（敬称略） ◎委員長

（交通工学）◎桑原雅夫（東北大学大学院情報科学研究科教授）

元田良孝（岩手県立大学名誉教授）

浜岡秀勝（秋田大学理工学部教授）

高宮 進（国土交通省国土技術政策総合研究所道路交通研究部長）

（防護柵）寺田 剛（一般財団法人土木研究センター道路研究部長）

平澤匡介（国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所
寒地道路研究グループ総括主任研究員）

（行政機関）警察庁交通局交通規制課

国土交通省道路局

（高速会社）東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、

西日本高速道路(株)、(株)高速道路総合技術研究所

（事務局）国土交通省道路局高速道路課、

国土技術政策総合研究所道路交通研究部